

2013 CSR リスクマネジメントに関する国際会議 開催報告

実施概要

日時	2013年9月5日(木) 午前9時30分から午後6時30分 ・エクスクルーシブセッション:午前9時30分～午後2時30分 ・オープンセッション:午後3時～午後6時30分
会場	東京国際フォーラム ガラス棟 G409 会議室
主催	経済人コーポラ卓会議日本委員会 国連「人権と多国籍企業及びその他の企業の問題」に関する ワーキンググループ
協賛	オリンパス株式会社、KDDI株式会社、 サントリーホールディングス株式会社 三井物産株式会社、三菱重工業株式会社



2013年9月5日に、CRT日本委員会と「人権と多国籍企業及びその他の企業の問題」に関するワーキンググループは、CSRリスクマネジメントに関する国際会議を開催しました。

この会議には49の企業・団体より合計61名が参加し、注目度が上がってきている「ビジネスと人権」というテーマについて専門家より最新の状況について紹介されるとともに、企業としてどのような対応を行っていくべきか議論を行いました。

18社22名の参加者によって行われた前半のエクスクルーシブセッションでは、「ビジネスと人権に関する指導原則」(“Guiding Principles on Business and Human Rights”)について、その実践促進を司るチームと共に、企業が人権デューデリジェンスにおいて踏まえておくべきCSRリスクについての議論を行いました。

また、後半のオープンセッションでは、指導原則および人権侵害を起こさないために企業が取るべき態度と取り組みについて、欧米の専門家から説明を受けた後、パネルディスカッションを実施しました。

この国際会議における結果は、世界4都市で開催した同様のワークショップ結果とともに取りまとめ、2013年12月開催予定の「Forum on Business and Human Rights」において報告されます。

